



Voices of the Poor: Can Anyone Hear Us?

Copyright ©2000 by

The International Bank for Reconstruction and Development/The World Bank

1818 H Street, N.W., Washington, D.C. 20433, USA

貧しい人々の声 私たちの声が聞こえますか？

Copyright ©2002 by

The International Bank for Reconstruction and Development/The World Bank

1818 H Street, N.W., Washington, D.C. 20433, USA

This work was originally published by the World Bank in English as *Voices of the Poor: Can Anyone Hear Us?* in 2000. This Japanese translation, prepared by the “Voices of the Poor” Translation Group, is an abridgment of the original work and includes its most salient chapters.

本書の原書は *Voices of the Poor: Can Anyone Hear Us?* として2000年に世界銀行より英語にて発行されました。この日本語訳版は、“Voices of the Poor”翻訳グループにより抄訳され、原書の重要な章はすべて収録しています。(監訳・世界銀行東京事務所)

本書で述べられている分析結果、解釈、結論はすべて共編者・著者によるものであり、世界銀行、付属機関、世界銀行理事会加盟国及びそれが代表する国に属しません。世界銀行は、本出版物に掲載されているデータの正確性は保証せず、その利用により発生する結果について何らの責任も負いません。本書掲載の地図内の境界・色・名称は、いかなる領土の法的地位の判定、境界線の支持・承認を世界銀行グループが行うものではありません。

# 目次

日本語版への序文	ix
序文	xi
謝辞	xiii
<b>第1章 貧しい人々の声に耳を傾けて</b>	<b>2</b>
はじめに	3
概念的枠組み：制度・機構から見た貧困の考察	8
制度・機構の定義	8
豊かな時代における貧困：制度・機構とアクセス	11
貧困アセスメントへのアプローチ	14
参加型貧困アセスメントとは何か	15
本研究の方法論	17
問題意識	17
データの設定	18
体系的 content 分析	19
本研究の限界	20
最後に方法論に関して	27
注記	29
<b>第2章 貧困の定義</b>	<b>32</b>
貧困とは多面的なもの	34
物質的豊かさ	37
食糧安全保障	37
雇用	39
精神的豊かさ	40
権力と声	41
文化規範と社会規範	45
国家によるインフラストラクチャーの整備	48
貧しい人々の財産	51
物質的資産	53
人的資本	56
社会関係資本	59
環境資源の減少とその影響	60
財産と脆弱性	64
家庭と職場における脆弱性	65
結論	68
事例研究2.1 東欧と旧ソ連について	69
体制崩壊、突然の貧困	69
屈辱と恥辱	72

貧困を甘受する	76
農村と都市：異なる財産、異なるニーズ	78
脆弱性と絶望	79
政府に対する姿勢	83
注記	85
<b>第3章 国家機関</b>	<b>86</b>
国家制度・機関について	88
効果と適切性	89
汚職と不信	97
貧しい人々の感じる無力さと屈辱	101
国家崩壊に対する脆弱性	104
アクセスへの障壁：組織の慣例、規則、情報の閉鎖性	106
地方政府の職員と地域社会におけるエリートの役割	112
結論	115
事例研究3.1 保健・医療へのアクセス	116
医療負担と腐敗	116
ジェンダーと保健	120
子供と医療	121
貧困、ジェンダー、性感染症 (STD)	122
事例研究3.2 教育	125
適切性	125
階級による偏向	128
腐敗	130
施設の中の子供：旧ソ連	132
注記	133
<b>第4章 市民社会制度</b>	<b>134</b>
NGOs	138
貧しい地域社会における資源としてのNGO	139
NGOの限界	142
NGOと国家のつながり	147
地域密着型組織	149
絆・橋渡しのための組織	150
ネットワーク間の違い	159
新しいパートナーシップの構築	167
近隣や親族のネットワーク	170
相互扶助関係における負荷と限界	171
結論	172
事例研究4.1 金融サービス	173
信用貸付の利用しやすさ	174
債務の悪循環	175
事例研究4.2 インドネシアー地域社会の能力と村の統治	175
注記	179

<b>第5章 家庭におけるジェンダー関係の変化</b> .....	<b>180</b>
ジェンダーによる不平等の根源 .....	183
伝統的なジェンダー規範 .....	184
ジェンダー・アイデンティティ .....	186
一家の稼ぎ手から一家の重荷へ：貧しい男性の役割の変化 .....	188
女性：新しい一家の稼ぎ手 .....	190
交易：女性にとっての成長の機会 .....	195
家庭内労働者とメイド .....	196
女性の出稼ぎ労働者 .....	197
移住と性労働 .....	200
結末と対処 .....	201
アルコール依存 .....	202
暴力 .....	203
子供達：家の中でも外でも、彼らの立場は脆弱である .....	205
家庭崩壊 .....	206
協力 .....	208
女性が世帯主になった家庭 .....	209
結論 .....	211
事例研究5.1 ジェンダーと教育 .....	214
家庭内における読み書きの能力 .....	214
距離と交通手段 .....	215
直接的・間接的な費用 .....	216
家族の安全保障 .....	217
結婚 .....	218
セクシャルハラスメントと虐待 .....	219
事例研究5.2 ジェンダーと所有権 .....	220
所有物としての女性 .....	220
家、土地、そして遺産の保障 .....	221
その他の財産に対する権限 .....	223
環境と共有財産 .....	224
注記 .....	224
<b>第6章 社会崩壊</b> .....	<b>226</b>
社会的結束 .....	228
なぜ、社会的結束は失われているのか？ .....	230
経済困難 .....	231
出稼ぎ・移住 .....	233
無法状態 .....	234
犯罪と暴力 .....	236
社会的排除 .....	238
どのように排除されていくのか？ .....	239
排除されている人々は誰か？ .....	247
結論 .....	261
事例研究6.1 貧しい人々と警察 .....	261
警察の活動 .....	263
問題に対処するための戦略 .....	265

貧しい人々への影響	266
結論	267
事例研究6.2 未亡人	268
どのようにして、なぜ未亡人は排除されるのか	268
未亡人達はどのように対処しているのか	271
結論	275
<b>第7章 結び：進むべき道</b>	<b>278</b>
制度・機構と権力	279
調査結果	280
無力と貧困	280
家庭内における関係	283
国家との関係	284
エリート階級との関係	285
NGOとの関係	285
貧しい人々のネットワークと連携	286
貧しい人々の組織	287
社会の分裂	287
変革のための戦略の要素	288
1. 貧しい人々の現実を知ることから始める	289
2. 貧しい人々の組織力育成への投資	292
3. 社会規範の改善	293
4. 開発起業家への支援	296
貧しい人々の声	298
注記	299
<b>付録1：PPA報告書の対象地域・国</b>	<b>303</b>
<b>付録2：PPA報告書の著者一覧</b>	<b>304</b>
<b>付録3：QSR NUD*ISTによる体系的內容分析</b>	<b>309</b>
<b>付録4：“貧しい人々との意見交換” インデックス・ツリー</b>	<b>311</b>
<b>付録5：分析プロセスの例：制度・機構の分析</b>	<b>319</b>
<b>付録6：本研究に使用した貧困アセスメント(PPA) 報告書一覧</b>	<b>325</b>
<b>付録7：図表</b>	<b>338</b>
<b>参考文献</b>	<b>347</b>